

県議会議員はくいし恵子の



風だより

20. 9月議会報告ダイジェスト



発行者 はくいし恵子
事務所 松江市大輪町414-12
TEL/FAX 0852-23-0880
発行日 2020年10月2日

* はじめに

今年は秋になっても世界中が新型コロナウイルスに脅かされる日々が続いており、島根県でも現在140名の感染が確認されています。市中感染が抑えられているのは幸いですが、年度当初から対応に追われ、6月議会では会期縮小のため質問の機会がありませんでした。今年度初となる9月議会での質問をご報告します。

* 9月定例議会、一般質問

質問：知事の「イクボス宣言」について（知事、総務部長、女性活躍推進統括監）

1) 「イクボス宣言」に込められた知事の思いを伺う。

我が国全般の傾向である家事負担が女性に大きく偏っている現状を変え、男女の公平な役割分担を当たり前とする職場風土づくりを進めることが重要。全庁挙げて取り組み、県内各地の企業・団体にも広げ、社会全体で結婚から子育て、介護を支えられるよう取り組んでいきたい。（知事）

2) 「イクボス宣言」の部局長、地方機関の長等の管理職への広がり現状と今後の取り組みを伺う。（女性活躍推進統括監）

副知事、教育長、各部長は4月に宣言。2月の研修受講者は7月以降に宣言。地方機関の管理職はコロナ禍のため研修延期。今後取り組みを進めていく。

3) イクボス宣言の意義を根付かせる取り組みについて考えを伺う。（総務部長）

特定事業主行動計画に基づき、取り組んでいる。イクボスのガイドブック作成、メンター制度など。今後、子育て中の職員同士の意見交換会や育休を取得した男性職員と知事との意見交換等を考えている。

4) 民間の取り組みを後押しする考えはあるか。（女活）

今後ファザーリングジャパンから講師を迎え、セミナーを開催する。

質問：島根のレガシーを子ども達に伝えることは（教育長）

1) 石見銀山や相次ぐ日本遺産等「島根の宝」を幅広のふるさと教育として取り上げることに伺う。



県内に多数存在する教育資源の情報を活用しやすいよう整理し、提供していく。

- 2) コロナ禍をチャンスとして県内の「宝」を訪ねる遠足や就学旅行を企画しては。そういった検討を促すため、一覧にして情報提供した。サヒメルや石見銀山など多くの県内小中学校から問い合わせ、予約がある。

質問：県立学校図書館予算の充実について（教育長）

- 1) 教育教材である図書購入費は県が責任を持って確保すべきと考えるがどうか。
図書費増額は厳しい財政状況の中、財源をどこから捻出するかという課題がある。
- 2) 国に対し、図書購入費の十分な交付税措置を要望すべきと考えるが如何。
全国的な課題であり、全国都道府県教育長協議会及び全国都道府県教育委員協議会において要望している。
- 3) 特別支援学校の状況を調査し、工夫して「人のいる図書館」の実現をしてほしい。
司書教諭との連携や調整の状況、さらなる工夫ができないかよく聞いてみたい。

質問：シングルマザー支援について（健康福祉部長）

- 1) 国に先駆けて離婚した場合の子どもの養育費確保の制度導入を促進する考えは。
国において養育費確保の法的支援の検討が行われている。市町村に情報提供し、実態やニーズの把握を働きかけ、必要な対応を検討していく。

質問：新型コロナ対策にあたる県職員への配慮について（総務部長）

- 1) 対処する職場の勤務状態のフォロー、健康を守る対策等について伺う。
職員応援体制づくり、産業医の面談等行っている。今後、任期付き職員採用、会計年度職員採用等により、必要な人員体制を整えていく。
- 2) 各種施設職員の研修ができないか伺う。（健康福祉部長）
依頼があった場合には保健所職員が対応。研修参加に慎重な施設もあるので、チェックリストや参考になる動画の提供をしている。また医療機関も加わった支援チームの調整を進めている。

質問：県職員定年引上げについて（総務部長）

- 1) 現段階での制度概要について伺う。
主な内容は、定年年齢を65歳まで段階的に引き上げる、役職定年制導入、給与は60歳前の7割水準。段階的引上げ中は希望による再任用制度が残る。
- 2) 導入によって考えられる問題点について考えを伺う。
一時的に新規採用が減るが、中期的な視点で計画的に採用する。役職定年の影響は、それまでの知識・経験を生かせる職務に配置しモチベーションを維持していく。

溝口知事には宣言してもらえなかったもので、丸山知事の「イクボス宣言」は心からうれしく思いました。今回の丸山知事の答弁はとても良かったのですが、意識を根付かせるために是非管理職研修を、という再質問には総務部長から今一つ前向きな答弁が引き出せず残念でした。ただ、後刻の意見交換では考えてもらえそうな感触を得ました。女性が気持ちよく働ける職場は男性にとっても同様であること、家庭でも公平な家事分担はお互いが気持ちよく暮らせる基本だと思うのですが、まだまだ十分な理解は得られていないようです。「'20.9月議会ダイジェスト」にご意見などお寄せいただければ幸いです。

2020.10.2 はくいし恵子

HPは <http://www.hakuishi.sakura.ne.jp/index.html>

FBは「はくいし恵子」事務所 FBは「はくいし恵子とともに」で！

